

今年度は初の試みとして、小中高校等の理科教員を対象に「液体窒素を使った低温実験の基礎」と題する講習会を8月に開催しました。これまでも先生方から液体窒素の利用希望があると、液体窒素の提供や器材の貸出だけでなく、初めての方には散発的に保安教育を行っています。これを組織的に実施しようとして、琉球大学が地域貢献活動として学術国際部地域連携推進課で取りまとめている公開講座に応募し、今回は11名が受講されました(中4名、高7名)。内容は卒研究生が主対象の保安教育とは味付けを変え、余談を交えながら現象の原理に踏み込んで解説し、また出前講座で経験豊富な理学部教員により、子供向けに人気のある実験の実技、コツの伝授もされました。理科の先生方にも満足していただけたようで、好評でした。

8

専門

液体窒素を使った 低温実験の基礎

極低温センターは地域貢献の一環として、県内の小・中・高等学校の理科実験用に液体窒素や専用機材を無償で提供しています。-196℃の液体窒素は、普段見ることがない低温の世界を手軽に体験できる非常に優れた教材です。しかしながら、液体窒素の正しい取り扱いを知らずに実験を行っている先生方、あるいは液体窒素を使った経験がないために低温実験を躊躇している先生方も少なくないようです。そこで本講座では現場の先生方を対象に、液体窒素を用いる際の保安上の諸注意、ならびに具体的な活用方法等の講習・実技指導を行います。

日時:平成24年8月10日(金) 13:30~16:30
場所:琉球大学極低温センター、工学部3-101教室(予定)

担当講師:仲間 隆男(琉球大学極低温センター長)
宗本 久弥(琉球大学極低温センター技術専門職員)
辺土 正人(琉球大学理学部物質地球科学科准教授、極低温センター併任)
與儀 護(琉球大学理学部物質地球科学科講師、極低温センター併任)
前野 昌弘(琉球大学理学部物質地球科学科准教授)
眞榮平 孝裕(琉球大学理学部物質地球科学科准教授)

受講対象者:小・中・高校の理科教員 30名 受講料:無料

事故を起こさないための講座ですが、実技も行いますので、万が一に備え、各自で任意の保険に加入しておくことをおすすめします。服装は動きやすい普段着とします。

図1. 募集案内 (生涯学習教育研究センターの冊子掲載)

琉球大学 公開講座

液体窒素を使った 低温実験の基礎

日時:平成24年8月10日(金) 13:30~16:30
場所:琉球大学工学部3号館101教室

❗

図2. 開催のポスター



図3. 公開講座の様子